

第 21 回 フレッシュカップ

追 加 要 項

1 競技について

- (1) 本大会は、「(公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則」に則り実施する。
- (2) 棄権・変更申請は、競技開始 2 時間前までに所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。エントリーボックスは更衣室近くのプールサイドに設置する。ソロ競技に関しては監督者会議で申し出ること。
- (3) 選手は髪上げ、ハットを使用してもよいがなるべく自宅でセットしてくる。メイクアップは禁止する。
- (4) 本大会は選手 1 名につき 2 名までの関係者の観覧で実施する。一般観覧者の入場はできない。
- (5) 場内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。

2 監督者会議について

- (1) 大会本部席（プールサイド）にて 8：55 より実施する。

3 健康管理表兼参加同意書について

- (1) 「健康管理表兼参加同意書」([A-05_healthcheck_athlete.pdf](#)) は、各所属クラブにて(公財)東京都水泳協会のホームページ（以下、都水泳HP）よりダウンロードして出場選手および引率者に配付すること。（必ず指定の様式 A-05をダウンロードし、A4サイズでプリントする）
同意事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。未成年者は保護者の署名を必須とする。
- (2) 「健康管理表兼参加同意書」は、選手、引率者問わず全ての入場者において提出を必須とする。入場受付時に提出すること。

4 登録団体用健康確認票（兼誓約書）について

- (1) 「登録団体用健康確認票（兼誓約書）」([T-03_healthcheck_team.pdf](#)) は、各所属クラブにて都水協HPより指定の様式 T-03をダウンロードし、A4サイズでプリントの上、必要事項を記入すること。
- (2) 引率責任者が入場受付時に提出すること。

5 ADカードについて

- (1) ADカードは各所属クラブにて都水泳HPよりダウンロードしてクラブ承認印またはクラブ代表者の印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する）
- (2) 選手ADは選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) 引率ADは1クラブ1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。
（追加AD：選手1～5名→引率AD1枚、6～10名→2枚、11～15名→3枚）
- (4) 引率ADはクラブスタッフに限り使用できる。選手の保護者への使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用する）
- (8) 大会当日の体温と体調を必ず記入すること。
- (9) 退場時にADカードを退場受付に提出すること。
- (10) ADカードは所属クラブの責任において規定に則り発行すること。

6 選手入退場について

- (1) 会場への入退場時間は下記とする。
入場 8：45 退場 13：20
- (2) 入退場は「歩道橋直結白ゲート」を通り、「1番入退場口」とする。
- (3) 入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。

(4) 入場の手順は以下のとおりとする。

①ADカードチェック

②検温・手指消毒

・検温器で計測する。

・37.5℃以上を計測した場合は、救護担当の指示に従うこと。

③健康管理表兼参加同意書提出

・記入漏れがないか事前に確認すること。

・健康管理表兼参加同意書は、あらかじめ手元に用意しておくこと。

④入場許可スタンプ

・ADカードに許可スタンプを押印する。入場の際、ADカードはケースから取り出しておくこと。

(5) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。

(6) 選手、引率者は大会終了後、直ちに退場すること。引き続きバッジテスト受検者はダイビング側ウッドデッキにて待機可とする。バッジテストの受付はコーチ、引率者がまとめる。

7 控え場所について

(1) 選手応援席はメインプール側プールサイドのウッドデッキとする。ダイビングプール側のウッドデッキは髪上げエリアとする。髪上げエリアではピンなどは落とさないこと。ゴミは全て持ち帰ること。

(2) 控え場所では必ず敷物を使用すること。敷物類は兼用せず、各自で持参すること。

(3) 間隔をあけて座り会話は控える。マスクを着用すること。

8 更衣室について

(1) メインプール男女更衣室を使用する。

(2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。

(3) 更衣室での髪上げ、飲食は禁止とする。

(4) ゼラチンを洗面所やシャワーに流さない。ゼラチンの残り、ゴミは全て持ち帰ること。

(5) 貴重品の保管用に各クラブに1枚のロッカー券を配布する。ロッカー券は退場時に必ず受付に返却すること。

9 練習について

(1) 9:00～ アップ開始

9:15～ ルーティン練習（競技エリア内 9:15～9:30 まで個人種目、9:30～9:40 までチーム）

9:40～ 出場順に曲かけ練習 デュエット4（小4）＋ チーム（小6、中1）

(2) 練習中の荷物は、クラブごとにまとめて控え場所応援席に置いておくこと。

荷物やマスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を大きく書いた袋に入れて保管する。

(3) 監督・コーチによる大声を出しての指導は禁止する。

(4) コーチはマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガードゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。

(5) ランドリルは、マスク着用の上、声を出さずに距離を取って行うこと。

10 招集、動線について（別紙「会場図」参照）

(1) 会場図に示した動線に従って移動すること。

(2) 自分の出場順の2番前の選手がスタートしたら、第1招集所に集合すること。

(3) 第1招集所に集合する際はマスク、ADカードを着用し、第2招集所ではずしてコーチに預けること。マスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を明記した袋に入れて保管する。

(4) 招集所では私語は禁止する。

(5) コーチ2名まで招集所に帯同可とするが、声を出しての指導は禁止する。

(6) 演技中は、コーチはコーチ席に待機すること。選手の演技後は速やかにマスクを渡すこと。

11 会場内での飲食について

(1) 会場内では、感染症予防の観点から原則食事を禁止する。

- (2) 引き続きバッジテストを受検する選手に限り、観覧席（ダイビングプール側）で飲食可とする。
ただし、以下の注意事項を厳守すること。
- ① 食事中は会話をしないこと。
 - ② 十分な対人距離を確保すること。（2 m以上）
 - ③ 他者と取り分けをしないこと。
 - ④ ゴミは必ず持ち帰ること。
 - ⑤ 13時30分には観覧席から退場すること。
- (3) プールサイドではペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。

12 表彰について

- (1) 各種目終了後にプールサイドで行う。上位3位まで。

13 クラブ関係者の観覧について（別紙「クラブ関係者観覧申込について」参照）

- (1) 本大会はクラブ関係者の観覧を認める。選手1名につき2名の入場を可能とし、事前申請とする。
- (2) 会場への入退場時間は以下とする。
- | | | | |
|----|------|----|-------|
| 入場 | 9:30 | 退場 | 13:00 |
|----|------|----|-------|
- (3) 入退場は「歩道橋直結白ゲート」を通り、「1番入退場口」とする。
- (4) 入場の際に手指消毒、検温を実施する。37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
- (5) ADカードは事前に各クラブから配付される。会場内では常時ADカードを携帯すること。
- (6) 観覧席はクラブ関係者撮影場所とダイビングプール側の観覧席以外のスペースを使用できる。間隔をあけて座り会話は控える。マスクを着用すること。大きな声をだしての応援は控えること。
- (7) トイレは「2番入退場口」そばのトイレを使用すること。
- (8) ゴミは持ち帰ること。

14 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 都水泳 HP の「競技会参加時の新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する注意事項および誓約事項（[guide/COVID19/COVID19_notes_220425.pdf](https://www.tosui-kyo.as.jp/guide/COVID19/COVID19_notes_220425.pdf)）を熟読の上、厳守すること。
- (2) ガイドラインに従わない場合、係の指示に従わない場合は退館処分とする。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。
- (4) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- (5) 大会後7日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (6) 大会中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (7) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報提供される場合がある。
- (8) 悪天候・自然災害または感染症流行により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消となった場合でも申込金は返金しない。

15 その他

- (1) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心掛けること。
- (2) プールサイドでは選手は裸足、引率者は室内履きに限り使用を認める。外履きでのプールサイドへの立ち入りは厳禁とする。土足を入れる袋を各自で用意すること。
- (3) 貴重品は所属クラブの責任において管理すること。
- (4) 事故、怪我などのないよう、所属クラブにおいて十分注意すること。
- (5) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属クラブの責任において弁償すること。

16 問い合わせ先

(公財) 東京都水泳協会アーティスティックスイミング委員会	tosuikyo.as@gmail.com
大会当日の連絡先	木村 美紀 TEL 090-8417-6458